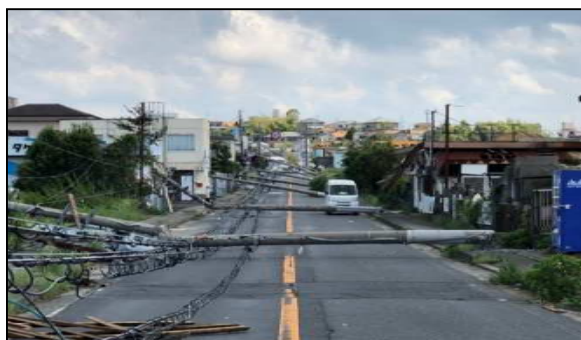


市街地の強靱化のための無電柱化の推進

担当 道路環境課 防災担当
内線 5 1 0 7
担当 道路街路課 街路担当
内線 5 0 5 6

1 背景・目的

昨今の大地震や台風等では、電柱の倒壊による道路閉塞により、避難や救急活動に支障が生じており、無電柱化による防災機能の強化の必要性が改めて認識されている。また、首都直下地震が今後30年以内に約70%の確率で発生すると予測されている。このような背景を踏まえ、埼玉県では平成31年3月に埼玉県無電柱化推進計画を策定した。本計画に基づき計画的かつ迅速に無電柱化を推進し、災害発生時の道路閉塞に対するリスクの軽減を図る。



台風による電柱倒壊（大阪府）



竜巻による電柱倒壊（越谷市）

2 事業の概要

防災性の向上の観点から、災害時の緊急車両等の通行空間を確保する緊急輸送道路において、無電柱化を推進する。

また、無電柱化することにより、安全で円滑な交通の確保や、良好な景観の形成などの、地域の活性化の観点から高い効果が期待される道路についても整備を推進する。

令和3年度実施箇所：川口上尾線など29箇所



整備予定箇所（東武動物公園停車場線）



無電柱化の実施状況（保谷志木線）

3 予算額 1,909,182千円（2月補正との合計で2,262,182千円）